

2016年8月1日

脳神経外科・救命救急センターに、過去に通院・入院された患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 脳主幹動脈急性閉塞/狭窄に対するアピキサバンの効果に関する観察研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 新堂 敦 香川大学医学部脳神経外科 助教
(この研究は、兵庫医科大学を主幹機関とする多施設共同研究として行います。)

[研究の目的] 脳主幹動脈の急性閉塞または高度狭窄による脳梗塞の発症から14日以内にアピキサバン治療を受けた心房細動患者の臨床事象を検討する

[研究の方法]

○対象となる患者さん

発症から14日以内にアピキサバンの治療を受けた20歳以上の急性期脳梗塞の患者さんで、平成26(2014)年10月1日～平成30(2018)年2月28日に入院した患者さん

○利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、神経学的重症度、検査結果(血液検査、画像検査)、治療方法、日常生活自立度など

○研究期間

倫理委員会承認日から平成31年5月31日 まで

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院脳神経外科 担当医師 新堂 敦

電話 087-891-2207 FAX 087-891-2208